

新庁舎建設設計者による 説明会を開催しました

■問合せ先〓新庁舎建設室（☎22-3101）

4月22日、生涯学習センターで、新庁舎建設設計者であるヨコミゾマコトさんによる説明会を開催しました。説明会では、新発田への想いを語っていただいたほか、設計基本コンセプトの説明が行われました。

新発田への想い

ヨコミゾマコトさんは、「新発田に暮らす人々がまちを愛している」とこと、新発田が「記憶（歴史）が重層するまち」「水田に浮かぶまち」「庭文化、食文化、優れた文化を有するまち」であることを高く評価。これらのことから、「磨けば磨くほど輝くダイヤの原石のようなまち」と、新発田への想いを語られました。

基本コンセプト

まちと新庁舎の関係について、ヨコミゾマコトさんは、まちあるきの結節点であることや、まちの祭りとともにあることが重要だと

これらの図は、設計者が提案内容を表現するために作成されたイメージ図です。



して、新庁舎の基本コンセプトを次のように掲げています。

- 商店街と一体的であること（左図）
- 連続する都市広場「札の辻広場」（通り抜け空間、下図）を設けること



市民の皆さんと意見交換を行う「市民ラウンドテーブル」を開催します

説明会では、誰もが平等に自分の意見を述べ、そこから生まれたアイデアを取り上げていく「市民ラウンドテーブル」を開催する考えが示されました。

そこで、市民の皆さんと新庁舎について意見交換

を行う、「市民ラウンドテーブル」を開催します。申込みは不要です。

とき＝6月6日㊤午後7時～

ところ＝地域交流センターあおり館